

オープンPOSシステムを対象としたセキュリティ検証ツール

■開発のねらい

- 決済（POS）システムにおいてもオープン化が進む一方で、買い物ポイントや電子マネーの普及により、決済機器の利用頻度はますます高くなり、個人情報や決済情報の漏えいといったセキュリティリスクの高まりが危惧される状況である。
- これらを踏まえPOSシステムの脆弱性に関する脅威、店舗ネットワークにおける脅威といった観点から、脆弱性検証ツールの開発や環境構築を通じて、安全なPOSシステムの普及に貢献する。

■セキュリティ検証の観点

- 検証対象（タブレット、サーバ）をネットワーク経由で攻撃し、脆弱性の有無の検証
- 検証対象の内部に個人情報の有無、システム設定の不備、未登録モジュールが実行されていないかの検証

オープンPOSシステムの安全性の評価



■脆弱性検証ツールの機能概要

- ▽ネットワーク経由の脆弱性検証
 - ネットワーク脆弱性スキャン
- ▽個人情報の残留検証
 - ファイル検証
- ▽システム設定検証
 - デバイス検証
 - Firewall設定検証
 - ウイルス対策ソフト検証
 - RemoteDesktop無効確認
 - IIS-FTP停止確認 など
- ▽未登録モジュールの実行検証
 - ホワイトリスト作成
 - 未知モジュールの実行検出